

図書だより 5月号

真庭高等学校落合校

ゴールデンウィークは終わりましたが、休み気分は抜けているでしょうか。楽しい休みが終われば中間考査が待っています。試験勉強に図書室を利用してはいかがでしょうか。



☆ 読書週間のお知らせ ☆

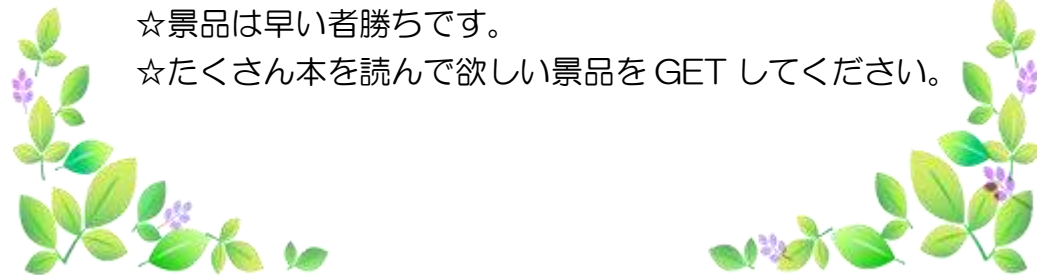
5月26(金)～6月9日(金)は読書週間です。

- ・1冊借りる毎にスタンプを押します。
 - ・7ポイントたまったら景品と交換できます。
 - ・期間中は何度でも挑戦できます。
- ※ただし、漫画は対象外です。

☆景品はカウンターに展示してあるので見に来てください。

☆景品は早い者勝ちです。

☆たくさん本を読んで欲しい景品をGETしてください。



第63回 青少年読書感想文

全国コンクール 課題図書



フラダン // 古内一絵：著

「ようこそ、フラ男子」藍色の垂れ幕が、ホールの後方の壁にでかでかと貼ってあった。天井の高い会場は、お年寄りたちでいっぱい。車椅子に座った人や、腕に点滴の針を刺したままの人もいる。その全員が、きらきらした眼差しでこちらを見ていた。自ずと穢の足に力がこもった。宙彦と動きを合わせ、軽快なリズムに乗って、ステージの床を踏みしめる

ストロベリーライフ // 萩原浩：著

祝・直木賞受賞! これぞ萩原浩の真骨頂! 受賞第一作となる最新長編小説。富士山麓の苺農家を舞台に、新たな人生を模索する家族の物語。

甘い苺づくりに夢をかける望月農園の“甘くな～い”お仕事小





犬が来る病院 // 犬塚敦子：著

聖路加国際病院は、日本で初めて小児病棟にセラピー犬の訪問を受け入れた医療機関です。著者が取材した中で、出会った四人の忘れがたい子どもたちの生死を通して描いた感動のノンフィクションです。退院した子どもたちは、小児病棟での日々から自分の人生に、どのような影響を受け今を生きているのか。数多くのスタッフたちで行われる取り組みについて、四人の子どもたちを通して描いた感動の記録。



新着図書案内

書名	どんな高校生が大学、社会で成長するのか
著者名	溝上慎一
	<p>現代の若者に求められる力は何なのか、その力を身に付けるにはどのような教育を行えば良いのか。</p> <p>この本は「そんな若者のコアは、高校時代までに出来上がっているのではないか」という仮説を検証するために、10年間にわたり若者たちを追跡調査したものです。</p> <p>学校での学習や日常生活の過ごし方が大学や、会社での行動にどのような影響を及ぼすのかを読んで知ってみませんか？</p> <p>社会で若者が身に付けていなければいけない力について、今、僕たちは何をがんばれば良いのかが分かると思いますよ。</p>

書名	Another
著者名	綾辻行人
	<p>この物語は他のサスペンス・ホラーとは違い、人間関係がとてもリアルに描かれていて新鮮な発想で書かれている本です。</p> <p>主人公・榊原恒一は持病で入院しており、ある日、病院のエレベーターで不思議な存在感を放つ少女、見崎鳴と出会う。退院後、恒一は夜見山北中学へ転入するが、どこかよそよそしいクラスメイトに違和感を覚える。そして恒一は“26年前の噂”を聞いてしまう。この噂をきっかけに次々とクラスメイトに不幸な出来事が起きていく。夜見山北での生活の中、鳴と再会を果たした恒一とクラスメイトたちの運命は？そして、鳴の正体と夜見山北中学にまつわる呪いとは何なのか？</p> <p>このサスペンスは登場人物の人間性や社会のあり方が濃く書かれていて読み始めたら止まりません！人間にとって何が大切なのか、何を知るべきなのかを気付かせてくれる物語です。最後には切ない真実も！？また、Anotherの続編として「Another エピソードS」もあります。興味のある人は是非読んでみて下さい。</p>

4類 社会科学

- ・もし地球が100cmの球だったら // 永井智哉：著



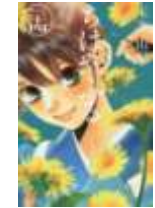
5類 技術

- ・マンガで読む人生がときめく片づけの魔法 // 近藤麻理恵：著



7類 芸術

- ・ちはやふる34 // 末次由紀：著
- ・《原爆の図》のある美術館 // 岡村幸宣：著



9類 文学

- ・失われた地図 // 恩田陸：著
- ・か「」く「」し「」ご「」と「 // 住野よる：著
- ・素敵な日本人 // 東野圭吾：著
- ・いのちの車窓から // 星野源：著
- ・ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅 // J.K.ローリング：著



13歳、「私」をなくした私 性暴力と生きることのリアル // 山本潤：著

私がなくしてしまったのは、自分自身だった。空が美しいと思えたり、季節の移り変わりを感じたり、好きな人に胸をときめかせる時間の代わりに私が得たのは、何を見ても無感覚で空っぽな感情、男性というだけで恐怖心がわき上がってくる心、自分が生きていても死んでいるのかもわからない凍りついた感覚だった。アルコール依存、強迫症状、制御できない性行動… “あの日” から今日まで、私に起きたことのすべて。